

宝塚市水道ビジョン 2035(案)及び宝塚市水道事業経営戦略 (案)への意見募集について

1 宝塚市水道ビジョン 2035(案)及び宝塚市水道事業経営戦略(案)とは

「宝塚市水道ビジョン 2035」は、令和 8 年度(2026 年度)から令和 17 年度(2035 年度)までの宝塚市水道事業の目指すべき方向性や実現方策を示すものです。「第 6 次宝塚市総合計画」を上位計画とし、厚生労働省が平成 25 年(2013 年)に策定した「新水道ビジョン」に示された「安全」、「強靱」、「持続」に「経営」を加えた観点から基本施策と具体的対策を示しています。併せて、「宝塚市水道事業経営戦略」を策定し、「宝塚市水道ビジョン 2035」で掲げる目標を実現するため、必要な投資と財源とのバランスに配慮した実行計画を示しています。

2 宝塚市水道ビジョン2035(案)及び宝塚市水道事業経営戦略(案)策定の経過

この計画(案)の策定にあたり、令和6年(2024 年)12月に宝塚市上下水道事業審議会に諮問を行いました。これを受けて、以下のとおり宝塚市上下水道事業審議会において審議を実施し、計画(案)をまとめました。今後、パブリック・コメント手続を実施したのち、宝塚市上下水道事業審議会において計画(案)を決定し、市長へ答申する予定です。

令和6年(2024年)12月 2日	第2回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン2025検証報告(H28~R5) 下水道ビジョン2025検証報告(H28~R5)
令和6年(2024年)12月20日	第3回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン2025検証報告書(H28~R5) (案)の修正について 水道ビジョン2035骨子(案)について 下水道ビジョン2035骨子(案)について
令和7年(2025年) 4月14日	第1回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン 2035(案)について (本編(案)、施設の老朽化対策と耐震化)

令和7年(2025年) 6月 2日	第2回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン 2035(案)について (R6・7 年度水道料金の検証)
令和7年(2025年) 6月10日	第3回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン 2035(案)について (本編(案)の修正)
令和7年(2025年) 6月30日	第4回宝塚市上下水道事業審議会 水道事業経営戦略(案)について 下水道事業経営戦略(案)について (財政計画(案))
令和7年(2025 年) 8月 (書面審議)	第5回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン2035(案)について 下水道ビジョン2035(案)について (本編の修正)
令和7年(2025年) 9月 (書面審議)	第6回宝塚市上下水道事業審議会 水道事業経営戦略(案)について 下水道事業経営戦略(案)について (本編の修正)
令和7年(2025年)10 月 10 日	第7回宝塚市上下水道事業審議会 水道ビジョン 2035(案)について 下水道ビジョン 2035(案)について (書面審議質疑の回答、本編の修正)
令和7年(2025年)10 月 27 日	第8回宝塚市上下水道事業審議会 水道事業経営戦略(案)について 下水道事業経営戦略(案)について (書面審議質疑の回答、本編の修正)
(以下、日程・項目は予定です。)	
令和8年(2026年)1月5日 ～2月4日	パブリック・コメント
令和8年(2026年)2月下旬	第 9 回宝塚市上下水道事業審議会
令和8年(2026年)3月上旬	市長へ答申

宝塚市上下水道事業審議会は知識経験者3名、公共的団体の代表4名、公募による市民3名の計10名で構成されています。委員名簿は別添のとおりです。

また、あわせて令和7年(2025年)4月に「宝塚市上下水道事業の経営改革に関する検討会」を設置し、上下水道事業の抱える課題解決に向けて市長部局との連携を図っています。

3 宝塚市水道ビジョン2035(案)及び宝塚市水道事業経営戦略(案)策定のポイント

(1) 趣旨・目的・背景

平成28年(2016年)に「宝塚市水道ビジョン2025」「宝塚市水道事業経営戦略」を策定し10年間の取組と目標を示し、様々な施策に取り組んできました。この10年の間に新型コロナウイルスの世界的流行、令和6年能登半島地震をはじめとする地震災害、老朽化による水道施設の事故、さらに有機フッ素化合物(PFAS)のような水質にかかわる問題など水道事業に大きく影響を及ぼす出来事がありました。これらの災害や老朽化事故を防ぐため耐震化や老朽化対策が急務となり、対策には多額の資金が必要となります。一方で水道事業は人口減少、社会全体で節水意識の高まりが進む中で今後収益の大幅な減少が見込まれます。

このような厳しい環境の変化や多様な課題に対応し、持続可能な水道事業運営を実現するため、新たな水道ビジョン及び水道事業経営戦略を策定するものです。

(2) 考え方・論点

基本理念として「安全で持続可能な「宝」の水道を未来へ」を掲げ、「安全・強靱」、「効率・再編」、「安定経営」、「連携・協働」の4つの柱からなる基本方針を定めています。

「安全・強靱」 老朽化による事故や地震災害から市民のくらしを守り、安全な水道水を安定して届ける

「効率・再編」 効率的効果的な水道システムを再構築する

「安定経営」 経営基盤を強化し、効率化・合理化を推進する

「連携・協働」 広報活動の充実により、市民との協働を推進し官民・広域連携を強化する

今回の計画(案)では、今後の水需要の減少に伴う施設の統廃合やダウンサイジングを新たな取組として追加する一方、水道管路の更新については一律的な更新から市民生活に大きな影響がある重要なものに集中投資を行う考え方に転換します。そしてそれらの投資に必要な財源を確保するため、水道事業が安定して持続可能な経営を行うことができる水道料金の水準・体系への見直しを4年ごとに検証します。

また、4つの柱には重要指標を設定し、特に重点的に取り組む施策の進捗管理を行うこととしています。

4 意見募集の目的

「宝塚市水道ビジョン 2035」(案)及び「宝塚市水道事業経営戦略」(案)策定の趣旨や内容等について、広く公表し、計画(案)に市民の皆様からの意見を反映するため、意見募集を行います。なお、意見募集のため公表する内容は、以下のとおりです。

- ① 「宝塚市水道ビジョン 2035」(案)及び「宝塚市水道事業経営戦略」(案)に対する意見募集
- ② 別紙「意見提出用紙」
- ③ 「宝塚市水道ビジョン 2035」(案)の概要版、「宝塚市水道事業経営戦略」(案)の概要版
- ④ 「宝塚市水道ビジョン 2035」(案)及び「宝塚市水道事業経営戦略」(案)

5 宝塚市水道ビジョン2035(案)及び宝塚市水道事業経営戦略(案)策定の公表方法について

パブリックコメントの計画書(案)の概要版・本編は、市ホームページ及び市の窓口にて公表しています。

(1) 市ホームページ(<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp>)

ア 宝塚市上下水道局経営管理部経営企画課のページ

イ トップページから「宝塚市水道ビジョン2035」(案)、「宝塚市水道事業経営戦略」(案)で検索するか、または「検索用 ID:1016073」を入力し検索することもできます。



二次元コード

(2) 市の窓口

上下水道局経営企画課、市役所市民相談課、各サービスセンター・サービスステーション及び公民館(休館中の東公民館を除く。)で公表しています。

6 意見の募集期間

令和8年(2026年)1月5日(月)から2月4日(水)まで

7 意見の提出方法

(1) 別紙「意見提出用紙」による提出

必要事項を記入し、案に関する意見を記載して提出してください。任意の用紙で

提出していただく場合は、別紙「意見提出用紙」に記載のある項目（氏名、住所、電話番号等）すべてを明記してください。

意見が複数ある場合は、意見ごとに意見対象箇所（全般もしくは特定部分）がわかるように記載してください。

提出方法は、経営企画課への提出・郵送・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法により、募集期間内にご提出ください。ただし、郵送の場合は、令和8年（2026年）2月4日必着とします。

正確な聴き取りができずご意見を取り違える可能性がありますので、電話などによる口頭での意見提出はできません。

（2）電子申請による提出

兵庫県電子申請共同運営システム(e-ひょうご)から提出してください。



二次元コード

8 提出先・問い合わせ先

〒665-0032 宝塚市東洋町1-3

「宝塚市上下水道局経営管理部経営企画課」

電話番号 0797-77-2104（直通）

ファクシミリ 0797-72-5381

電子メールアドレス m-takarazuka0290@city.takarazuka.lg.jp

※上下水道局経営管理部経営企画課は宝塚市役所第二庁舎2階です。

9 意見の公表について

氏名、住所、電話番号等の個人情報は、一切公表しません。提出いただいた意見（パブリック・コメント）については、個人の権利利益を害するおそれのある情報等を除き、その全体を取りまとめた上で、意見の採否及び上下水道局の考え方とともに市ホームページで公表するほか、上下水道局経営企画課（市役所第二庁舎2階）、市役所市民相談課、各サービスセンター・サービスステーション及び公民館（休館中の東公民館を除く。）で配布します。

なお、提出いただいた意見に対する個別の回答はしませんので、ご了承ください。

10 個人情報等の取扱について

意見の提出に際して記載された氏名、住所、電話番号等の個人情報は、①本人

確認、②本人からの問い合わせ対応、③意見の内容について上下水道局から本人への問い合わせのために利用することがあります。個人情報については厳正に保管し、他の目的には一切使用しません。第三者に提供することはありません。